

令和5年4月28日

市政記者クラブ 様

教育委員会 指導室  
首席指導主事 中谷 誠  
(972-3270)

## 市立中学校における理科の実験中の事故について

### 1 学校

名古屋市立本城中学校（南区）

### 2 概要

4月27日（木）第1時限、2年生の学級で、理科担当の男性教諭（38歳）が、水酸化ナトリウム水溶液を分解して発生する気体を調べる実験を行った。水素の発生を確認するため、点火棒で気体に火をつけようとしたところ、水溶液が飛び散り、5人の生徒の顔や服などにかかった。

生徒に実験用の保護眼鏡を付けさせておらず、5人のうちの生徒Aの目に水溶液が入った。そのため、目を大量の水で洗い流し、病院に連れていき、治療を受けた。他の4人の生徒については、額や手などを大量の水で洗い流し、治療の必要はなかったが、制服の色が変色するなどした。

### 3 対応

- ・ 学校は、当該教諭から事情を聴取し事実確認を行うとともに、教頭が、病院に出向き、生徒Aの保護者に状況を説明し、謝罪を行った。残りの4名の生徒の保護者に対しても、当該教諭及び担任が、保護者に状況を説明し、謝罪を行った。
- ・ 本日、教育委員会から、市立学校全校に注意喚起を図った。今後、再発防止に努める。